《１月６日陽性者24名の概要》

○年代

10代　：２名
20代　：16名
40代　：５名
60代　：１名

○性別

男性：19名
女性：５名

○居住地

松山市　：13名
今治市　：３名
宇和島市　：３名
新居浜市　：１名
四国中央市：１名
西予市　：２名
大阪府　：１名

○職業

公務員　：１名
会社役員　：１名
会社員　：７名
自営業　：５名
児童・生徒　：１名
学生　：８名
教職員　：１名

○感染経路等

家庭内　：１名
会食　：３名
生活上の接触　：１名
県外　：11名
調査中　：８名

「第６波への対処準備期間」の要請内容の変更

県民の皆さんへ

※国の決定後、
プレスリリース予定

県外往来

【現　行】協力依頼

〇県外往来には十分注意

〇現地の感染状況を確認し、現地の注意事項を遵守

【変更後】法要請（特措法第24条９項）

〇まん延防止等重点措置地域等との不要不急の出張・往来自粛

〇感染が拡大している地域との出張・往来は慎重に判断

〇その他県外との出張・往来時には、現地の感染状況を確認し、現地の注意事項を遵守

※不安のある方は、往来の前後に積極的に検査を

「第６波への対処準備期間」の要請内容の変更

県民の皆さんへ

※国の決定後、
プレスリリース予定

県外往来

【現　行】協力依頼

○県外往来には十分注意

○現地の感染状況を確認し、現地の注意事項を遵守

【変更後】法要請（特措法第24条９項）

○まん延防止等重点措置地域等との不要不急の出張・往来自粛

○感染が拡大している地域との出張・往来は慎重に判断

○その他県外との出張・往来時には、現地の感染状況を確認し、現地の注意事項を遵守

※不安のある方は、往来の前後に積極的に検査を

「第６波への対処準備期間」

考え方

○ ウイルスはすでに<u>県内に持ち込まれている前提</u>で行動・準備
※ <u>県外から直接</u>、東予・中予・南予の<u>県内各地域に持ち込まれている可能性</u>があり、<u>県内どの地域でも等しくリスク</u>がある状況

○ 第6波は、<u>昨年夏のデルタ株をも超える急拡大</u>をもたらす可能性<u>その波をできるだけ低く</u>するとともに、<u>その対処のための備え</u>を先手を打って整える

警戒レベルの判断

○ 連休明け（1月12日前後）の感染状況を踏まえ<u>警戒レベルの変更</u>を検討

○ ただし、感染が急拡大する場合には、早期に警戒レベルを引き上げ

医療体制

○ 医療フェーズの引き上げ

- フェーズ1（133床）→フェーズ2（167床）へ切り替え
- さらなる引き上げも見据えて重点医療機関と調整

○ 入院治療の重点化の運用開始

- 重点医療機関等との調整
- 宿泊療養施設の再稼働に向けた関係機関との調整

○ 自宅療養者のフォロー体制の運用開始

- 地元医師会による健康管理、薬剤師会（薬局）による薬の配送
- オンライン診療による抗ウイルス薬（飲み薬）の処方体制の整備

※ 外来受診体制の確保（31医療機関）

検査の拡大

○ <u>幅広検査の運用開始（１月５日～）</u>

➢ 対象者：感染の不安を感じる無症状の方

（県内在住の方、ワクチン接種歴は問わない）

※ 特に若い世代で、年末年始に県外で感染リスクの高い場面に接した方は積極的な検査を

学校の対策

○ <u>県立学校の始業式を１月11日（火）に繰延</u>

➢ 年末年始の移動による影響を見極める期間を確保

○ <u>受験体制の整備</u>

➢ 県立学校入試等において、オミクロン株陽性者の濃厚接触者となった受験者についても、別室で受験できる体制を整備

経済関係（事業者への要請）

○ **感染拡大時のテレワークや時差出勤の早期対応**

➢ テレワーク機材の準備や勤務シフトの変更など準備・確認

○ **従業員の体調確認**

➢ 特に年末年始に県外往来を行った方に対する注意

○ **飲食店は認証取得の促進**

○ **ワクチン・検査パッケージの推奨**

➢ イベントや飲み会、趣味の集まりなどでの活用

○ **県内宿泊旅行割引（新みきゃん割）の新規予約停止を検討**

➢ 連携する隣接県の動向や県内の感染状況を見極めて対応

➢ 感染拡大している広島県、山口県は７日（金）から停止

県民生活（県民への要請）

○ **当面１週間程度（～１月１４日）は会食に注意**

➢ 人数制限は行わないが、認証店を利用するなど実施方法に注意

➢ 特に県外往来した方や、県外から来県した方との接触のあった方は、自ら体調管理に気を配り、３密の場（店舗）への出入り、大声で騒がないなど慎重な行動を

Press Release

愛媛県保健福祉部健康衛生局
健康増進課（089-912-2402）

令和４年１月７日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（１月６日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて 260 件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が 24 名確認されました。

※診療・検査医療機関では、１日当たり約 200 件（直近 1 週間の平均検査件数）の検査を実施しています。（毎週金曜日に計上し、公表）

なお、変異株ＰＣＲ検査（L452R）を５件実施し、全て陰性でした。

また、陽性検体のゲノム解析を６件実施し、全てオミクロン株でした。

・濃厚接触者及び接触者の検査により判明した陽性者数：２名
（居住地：今治市２名）

・上記以外の検査により新たに判明した陽性者数：22 名
（居住地：松山市 13 名、今治市１名、宇和島市３名、新居浜市１名、四国中央市１名、西予市２名、大阪府１名）

〇陽性者の概要

陽性者	年代	性別	居住地	職業
5,436 人目 〜 5,459 人目	10 代　：２名 20 代　：16 名 40 代　：５名 60 代　：１名	男性：19 名 女性：５名	松山市　：13 名 今治市　：３名 宇和島市　：３名 新居浜市　：１名 四国中央市：１名 西予市　：２名 大阪府　：１名	公務員　：１名 会社役員　：１名 会社員　：７名 自営業　：５名 児童・生徒：１名 学生　：８名 教職員　：１名

〇症状の有無

あり	23名 ※全て軽症
なし	１名

〇感染経路等

家庭内	：１名
会食	：３名
生活上の接触	：１名
県外	：11名
調査中	：８名

※現段階の調査で感染経路の可能性が推測される場面等

首都圏・関西圏のみならず、地方都市でも陽性確認の増加傾向がみられており、年末年始の県外往来の活発化により、県内にもウイルスが持ち込まれている可能性があります。普段顔を合わせない人との会合の機会の増加等による感染リスクの高まりを踏まえ、県民や事業者の皆さんにおいては、「年明けの注意事項」の徹底をお願いします。

➢基本的な感染回避行動の改めての徹底
➢外出時は、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避ける
➢新年の業務が始まる職場や授業が始まる学校では、従業員や児童・生徒等体調を確認
➢会食は、認証店など、感染対策が徹底された店舗を利用し、参加者の体調確認や連絡先の把握を徹底
➢体調不良時は、決して出勤や登校は行わず、人との接触を控え、医療機関を受診

県では、感染症法第 16 条第１項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第２項により個人情報の保護に留意する必要があります。
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

愛 媛 県 内 の 状 況

【 R4.1.7 9時現在 】

＜封じ込め・終了事例＞

事 例	公表日	検査数	陰 性	陽 性	L452R 陽性(＋) 陰性(－)	関係者調査	PCR検査	健康観察
対処事例①:1741事例 ※欠番:30事例		39,806	34,394	5,412		●	●	●

＜囲い込み事例＞

事 例	公表日	検査数	陰 性	陽 性	L452R 陽性(＋) 陰性(－)	関係者調査	PCR検査	健康観察
対処事例②:1事例		4	0	4		●	●	○
1767事例目 (今治保健所)	1/4	(1) 3	(1) 2	1	▬	●	●	○

＜調査中事例＞

事 例		公表日	検査数	陰 性	陽 性	L452R 陽性(＋) 陰性(－)	関係者調査	PCR検査	健康観察
対処事例③:1事例			1	0	1		○	○	○
1775事例目 (西条保健所)		1/6	(3) 4	(1) 1	(2) 3	▬	○	○	○
1769事例目 (西条保健所)		1/4	(13) 17	(13) 16	1	▬	○	○	○
1770事例目 (西条保健所)		1/5	(1) 10	(1) 6	4	▬	○	○	○
1772事例目 (松山市保健所)		1/5	(2) 6	(2) 5	1	▬	○	○	○
1774事例目 (八幡浜保健所)		1/6	(1) 2	(1) 1	1		○	○	○
1773事例目 (西条保健所)		1/6	1	0	1	▬	○	○	○
新規 計		1/7	(22) 22	0	(22) 22		○	○	○
上記以外	PCR検査		(14) (565) 71,424	(14) (565) 71,424			－	－	－
上記以外	抗原検査		(873) 65,333	(873) 65,333					
合 計			(57) (1,438) 176,633	(33) (1,438) 171,182	(24) 5,451	衛生環境研究所等の検査 かかりつけ医等の検査			2 件 22 件
診療・検査医療機関での検査数 (金曜日に1週間の合計を計上)			前週 1日平均	200件					

【凡例】●：接触者特定済、検査完了、健康観察終了
○：接触者特定中、検査中、　健康観察中

※上記の（　）内の検査数は、対応中の事例に関して昨日実施した検査並びに衛生環境研究所及び地域外来・検査センターで実施した検査の件数です。

	L452R変異株PCR検査結果※1 (R4.1.3以降実施分)				ゲノム解析結果※2 (R3.3.1以降実施分)			【参考】 L452R陰性事例数 (陽性者数計)
	検査数	L452R 陰 性	L452R 陽 性	判定不能 ※3	アルファ株 (N501Y変異)	デルタ株 (L452R変異)	オミクロン株 (N501Y変異 E484A変異)	
変異株検査	(5) 17	(5) 17	0	0	144	313	(6) 7	9事例(＋3) (事例合計17人(＋5))

※１　L452R変異株PCR検査は、新型コロナウイルスの陽性が確認された方に対して実施しています。
※２　ゲノム解析結果の「アルファ株」は英国で最初に検出された変異株（B.1.1.7系統）、「デルタ株」はインドで最初に検出された変異株（B.1.617.2系統）、「オミクロン株」は南アフリカで最初に検出された変異株（B.1.1.529系統）として確定された件数を示しています。
※３　「判定不能」は、ウイルス量が少ない等の理由により、変異株であるかどうか判定ができなかった件数を示しています。

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年1月7日　9時現在

陽性者（累積）	入院中（入院予定を含む）	医療機関（入院予定を含む）	軽症・中等症（無症状を含む）	重　症（人工呼吸器 集中治療等）	宿泊療養施設（入所予定を含む）	死　亡	退院等
5,451人（＋24）	38人（＋23）	38人（＋23）	38人（＋23）	0人	0人	82人	5,330人
	自宅療養等 1人（＋1）						